

第10回 コンクリート工学年次大会'02（つくば）実行委員会電子化部会 議事録（抜粋）

日 時：2001年12月26日（月）14:00～18:20

場所：JCI 事務局会議室

出席者：丸山部会長、中村幹事、内田、柄、二村、森、日比野、斉藤の各委員、牧講演部会委員
宇野、竹田、戸口（事務局）
小林、窪田（開発計算センター）

配付資料：

- 10-0 議事次第
- 10-1 第9回電子化部会議事録（案）（中村幹事）
- 10-2 部会長会議（11/28）報告（中村幹事）
- 10-3 「コンクリート工学年次論文集 Vol.24」電子投稿に関するお問合せ（事務局）
- 10-4 コンクリート工学1月号会告（事務局）
- 10-5 電子投稿に関する報告および今後の検討事項（KCC）
- 10-6 コンクリート工学2月号会告（案）（日比野委員）
- 10-7-1 査読システム概要（柄委員）
- 10-7-2 査読システムにおける入出力と従来の作業・書類の対応（柄委員）
- 10-7-3 査読委員会検討事項（案）（KCC）
- 10-8 CD-ROM 版論文集メニュー構成（案）（KCC）
- 10-9 電子化部会スケジュール（二村委員）

議事：

1. 前回議事録の確認（中村幹事、資料 10-1）
前回議事録を一部修正の上確認した。
2. 前回からの作業状況報告
 - (1) 部会長会議（11/28）（中村幹事、資料 10-2）
 - ・つくば大会トップページから執筆要領およびテンプレートのページへ直接リンクをはるよう
に、事務局が手配することとした。
 - (2) 電子投稿システム（事務局、資料 10-3）
 - ・電子投稿システムに関する問合せ内容について説明があった。
 - ・問合せ内容によっては、随時 FAQ に加えていく。
 - ・問合せには個別に対応していくことを事務局にお願いした。
 - ・紙版論文集への変更希望については、個別に対応していくこととした。
 - (3) コンクリート工学1月号会告（事務局、資料 10-4）
 - ・コンクリート工学1月号会告を確認した。
3. 論文投稿システムに関する対応について（KCC、資料 10-5）
 - ・KCC より、電子投稿システムの運用状況について報告があった。
 - (1) 次年度への課題について
 - ・投稿申込みの開始日を遅らせるかどうか検討が必要。
 - ・英語版 HP の作成は、斉藤委員と KCC で検討していくこととした。
 - ・入力項目の再検討は、岸本委員と KCC が対応することとした。
 - ・執筆要領の掲載方法（HTML 化など）については、森委員と KCC が対応することとした。
 - ・仮会員番号発行に関する募集要項へ記載については、牧委員が検討することとした。
 - ・未入会者への対応について、検討が必要。
 - (2) 紙版への変更について
 - ・紙版への変更は原則認めないが、個別に対応していくこととした。
 - ・1/22 必着で原稿を送付してもらうこととする。
 - ・紙版への変更があった場合、事務局で受付番号を整理して、KCC に連絡する。
 - ・事務局が、紙版へ変更する場合の対応マニュアルを作成する。

(3) 未入会者への対応について

- ・未入会者には 1 月 22 日（火）までに入会手続きをしてもらうように、査読用原稿提出時に警告の文章を画面に表示させる。
- ・未入会者には、入会手続きをするように、メールを送付する。

(4) 電子投稿に関する問合せについて

- ・問合せがあった場合、電子化部会委員にメールを流し、委員が対応を検討する。その後、回答は電話か FAX で連絡する。

(5) その他

- ・締めきり後に PDF ファイルに不備があった場合の対応は、査読委員会からの回答待ち。

4. 2 月号会告について（日比野委員、資料 10-6）

- ・2 月号会告（案）について、日比野委員より説明があった。
- ・タイトルを「コンクリート工学年次大会 2002（つくば）のお知らせ」に変更する。
- ・書き出しを修正する。
- ・審査結果の通知時期を「3 月中旬」に修正し、修正原稿および修正報告の提出期限（4/8）を記載する。
- ・「3.電子化実施内容のお知らせ」を削除する。

5. 査読システムについて（柄委員、資料 10-7-1、10-7-2、10-7-3）

- ・柄委員より、査読システムの概要について説明があった。
- ・KCC より、査読システムについて説明があった。
- ・KCC 作成の査読システム（案）のページを電子化委員で確認する。
- ・査読委員のデータは、過去 2 年分程度のデータを入力し、徐々に充実させていく。
- ・査読委員の分野別（土木・建築・セメント化学）を記載する。
- ・査読委員の専門分野は、一覧表から選択するようにし、検索可能にする。
- ・1 月 15 日（火）に、査読システム検討 WG を開き、査読システムの説明を行う。

6. CD-ROM 論文集について（KCC、資料 10-8）

- ・KCC より、CD-ROM 論文集について説明があった。
- ・1 月 20 日までに、CD-ROM 論文集の機能を決定する。
- ・部会長会議にて、意見を伺うこととした。
- ・英文の目次を作成する。
- ・1 月 15 日（火）に、CD-ROM 検討 WG を開き、講演部会からの意見を伺う。
- ・KCC より、CD-ROM 論文集のデモ版を事務局に送り、講演部会委員へ年内に送付し、意見を伺うこととした。その際の電子化部会側窓口は、日比野委員があたることとした。

7. 今後のスケジュールについて（二村委員、資料 10-9）

- ・二村委員作成の資料に基づき、今後のスケジュールの確認を行った。
- ・申込みシステムについては、次回検討する。

8. 送付資料について

- ・送付資料 C は、中村幹事が原案を作成する。
- ・送付資料 D は、電子化に関する部分は牧委員が原案を作成し、講演部会に関する部分は講演部会に検討をお願いする。

9. その他

(1) HP について

- ・中村幹事より、HP に電子投稿に関する意見を伺うページを作成することの提案があり、最終原稿提出の時期に作成することとした。

(2) 次回委員会は、2 月 8 日（金）14：00～17：00 とする。

以上